



ジュニアファイブと関係者



全国・関東大会出場選手と関係者

全国・関東大会出場選手報告会 関東大会優勝報告会(ジュニアファイブ)

8/28

輝かしい成績を収めて

全国・関東大会に出場した中学生が市役所を訪れ結果を報告しました。また、ミニバスケットボールチーム「ジュニアファイブ」が関東大会での優勝を報告しました。

全国大会出場

【陸上】走幅跳・小林央芽さん(成田中)/走幅跳・山口幸樹さん(中台中)/400m・山本峻汰さん(公津の杜中)/100m・来夢さん(公津の杜中)【硬式テニス】女子シングルス、ダブルス・宮本幸奈さん(玉造中)【弓道】女子個人・長谷川蒼依さん(成田付属中)

関東大会出場

【柔道】女子個人48kg級・押領司万綺さん(西中)/男子個人55kg級・村瀬聖悟さん(西中)【水泳】400m、1500m自由形・池田幸人さん(西中)/50m、100m自由形・保沢匠さん(公津の杜中)/400mフリーリレー・渡邊蒼士さん・菅谷憲吾さん・保沢匠さん・椿海翔さん(公津の杜中)/400mメドレーリレー・渡邊蒼士さん・菅谷憲吾さん・高橋宏斗さん・保沢匠さん(公津の杜中)



ビルや地下街などで煙に巻かれた状況を想定した「ほふく救出」



地下やマンホールなどでの災害を想定した「引揚救助」

全国消防救助技術大会 33年ぶりの快挙

8/23

全国の予選を勝ち抜いた救助隊員が、救助技術の安全・確実性や救助までの時間を競う「全国消防救助技術大会」が宮城県総合運動公園で開催されました。市消防本部からは、引揚救助・障害突破の2種目に関東地区代表として、ほふく救出に県代表として出場。全国大会に3チーム出場することは33年ぶりの快挙で、また全チームが入賞する好成績を収めました。



災害現場のさまざまな障害を想定した「障害突破」



親子で協力して飾り付け

野菜スイーツ教室

新鮮なカボチャをケーキに

8/19

成田市場の野菜と果物を使ったケーキ作りを体験してもらおうと、もりんぴあこうづで「親子で作ろう!野菜スイーツ教室」が行われました。7組16人の親子が参加し、カボチャのシフォンケーキ作りに挑戦しました。小麦粉と加熱してつぶしたカボチャ、メレンゲなどを混ぜて焼くと、ホイップクリームや果物をトッピングして完成。その出来栄えに親子でほほ笑み合う姿も見られました。参加者は「簡単に作れておいしかった。家でも作ってみたい」と話していました。

成田ふるさとまつり

ニュータウンをにぎやかに

8/19・20

ニュータウンの夏を盛り上げる「成田ふるさとまつり」がボンベルタ成田店周辺で開催されました。歩行者天国となったおまつり通りでは、地元ニュータウン地区の自治会をはじめ、多くの団体が模擬店を出店したほか、山車の曳き廻しや御輿の渡御などが行われました。また、中央舞台では、サークルや団体による演奏や踊りなど多彩な催しが行われ、多くの人が集まりました。



おまつり通りに大勢の人が



風船をねじりクラゲの触手を作る

夏休み工作教室

海の生き物を再現

8/20

風船を使って海の生き物を作る「夏休み工作教室～海の生き物作っちゃおう」がスカイタウンホールで行われました。参加した13組42人の親子は、割れないように風船を変形させて魚やクラゲなどを作りました。その後、作った魚やカニ、タコなどを使った魚釣りが行われると、子どもたちは熱中。両手にたくさん海の生き物を抱え、満足そうな表情を浮かべていました。

シェイクアウト訓練

防災の日に合わせて実施

9/1

アメリカで始まった地震防災訓練「シェイクアウト訓練」が市内で行われ、約1万3,000人が訓練に参加しました。市では、午前10時30分に市内全域に防災行政無線・なりたメール配信サービスで訓練地震情報を放送・配信。これを合図に参加者は、自宅や職場などそれぞれの場所で、地震から身を守るための3つの安全行動「ドロップ(まず低く)」「カバー(頭を守る)」「ホールド・オン(動かない)」を約1分間実践しました。



市役所に来た市民の皆さんも訓練に参加